

WFO Rec'd PCT APTO 16 DEC 2005

63-142981

(57) Utility Model Registration Claims

A bone-conduction receiver configured so as to include:
an exterior case arranged to be fixed onto a head;
an interior case where a vibration element to become a contacting
element onto the above described head and a drive portion of driving
the vibration element are retained inside; and a slide mechanism of
providing the exterior case with appropriate slide adjustments toward
the above described head in a state that the interior case is retained
inside the above described exterior case.

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭63-142981

⑬Int.Cl.

H 04 R 1/00

識別記号

317

序内整理番号

7314-5D

⑭公開 昭和63年(1988)9月20日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮考案の名称 骨伝導受話器

⑯実 願 昭62-35735

⑰出 願 昭62(1987)3月11日

⑱考案者 鶴頭 義正 東京都杉並区久我山1丁目7番41号 岩崎通信機株式会社内

⑲考案者 関 正義 東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日本電信電話株式会社内

⑳出願人 岩崎通信機株式会社 東京都杉並区久我山1丁目7番41号

㉑出願人 日本電信電話株式会社 東京都千代田区内幸町1丁目1番6号

㉒代理人 弁理士 大塚 学 外1名

㉓実用新案登録請求の範囲

頭部に固定するようにした外ケースと、内部に前記頭部への接触子となる加振子及び該加振子を駆動する駆動部が保持された内ケースと、該内ケースを前記外ケース内に保持した状態で該外ケースに対して前記頭部の方向に適宜のスライド調整を与えるスライド機構とを備えるように構成された骨伝導受話器。

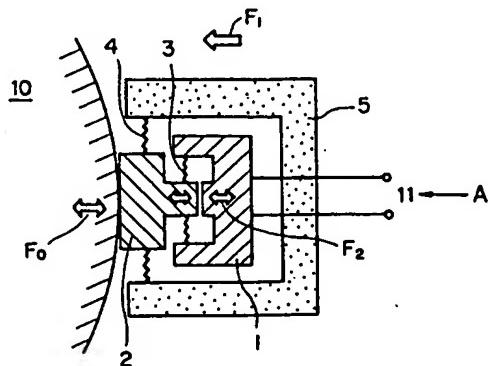
図面の簡単な説明

第1図は従来の骨伝導受話器の1例の主要部を示す縦断面略図、第2図は本考案の実施例の主要

部を示す縦断面図、第3図a, b, cは本考案に用いるスライド機構の具体的構成例を示す略図である。

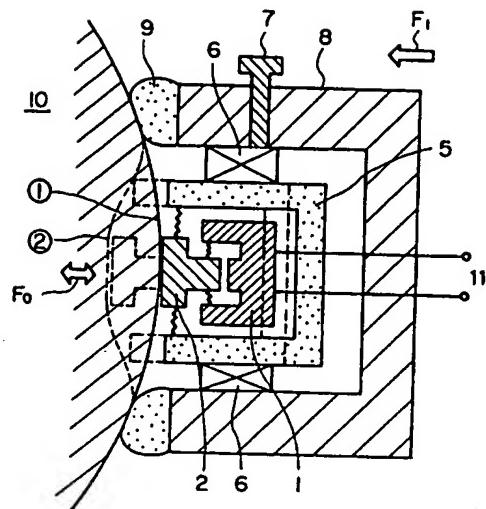
1……駆動部、2……加振子(接触子)、3, 4……支持体、5……内ケース、6……スライド機構、6 a……ねじ、6 b……ラック、6 c……ギヤ、6 d……平行スライド部、6 e……ばね、6 f……スライド制御部、7……スライド調整つまり、8……外ケース、9……パッド、10……頭部、11……入力端子。

第1図



実開 昭63-142981(2)

第2図



第3図

